

## 第12回実地医科のための心エコー図勉強会 報告書

セミナー名：実地医科のための心エコー図勉強会

[http://www.cure.or.jp/cardiovascularcenter/echo\\_cardiography.html](http://www.cure.or.jp/cardiovascularcenter/echo_cardiography.html)

日時：2021年2月25日（木）18：30～20：00

場所：宮崎市郡医師会病院 第②大会議室

対象者：医師（一般開業医・循環器科以外の医師が中心）および臨床検査技師

当日参加人数：38名

参加費：なし

共催：実地医家のための心エコー図勉強会、興和株式会社  
機器協力

株式会社 フィリップス エレクトロニクス ジャパン

宮崎県内の一般開業医・勤務医および臨床検査技師を対象とした心エコー図教育のための勉強会。年二回開催し、第12回を開催した。今回は新型コロナウイルス感染の影響で会場開催・ハンズオンセミナーは施行せず、WEB開催にて、ミニレクチャーと症例提示、判読と解説のプログラムとした。世話人として三名の開業医に協力してもらい、配信会場は宮崎市郡医師会病院会議室とした。非循環器医および臨床検査技師を主な対象とし、心エコー図検査の基礎、実地医科レベルや救急における心エコー図活用を目的とし、各症例についてエコー画像の判読について、細かく解説を加えた。

プログラム企画及び症例解説は宮崎市郡医師会病院循環器内科・検査科 渡邊望、症例発表は同病院検査技師、ミニレクチャーは宮崎市郡医師会病院 小松美代技師により行った。

プログラム：

シリーズ動脈硬化と心臓病

「Case, Case, Case!! 症例から学ぶ心エコー」

司会・解説：宮崎市郡医師会病院循環器内科・検査科 渡邊

望

【レクチャー】小松 美代 技師

『急性期病院における緊急検査の標準化』

【症例発表】

『心エコー図検査施行中に右房内血栓が右室に移動する経時的観察が得られた急性肺血栓塞栓症の一例』

『50歳代で診断された先天性右冠動脈肺動脈起始症（ARCAPA）の1例』

『S状結腸癌による下血と同時に発症した急性心筋梗塞経過中に左室心尖部にボール状血栓を合併した一例』

『不整脈外来受診をきっかけに診断された重複僧帽弁口の一  
例』

『経皮的肺動脈弁バルーン形成術が有効であった高齢者肺動脈弁狭窄の一例』

『有茎性ボール状左心耳内血栓の一例』